

『農業に特化』した生産者にお得な情報を届けします!!

大洋化学ニュース

第一号

No.1

2015年
2月発行



収量減

等級
ダウーン

クズ米
多発

なし
!!
では元も子も

『天候に勝る
努力』が
克服のカギ!!

「資材費は減らしたけど…」

高品質を保つ生産者は知っている!

2014年の天候は全国各地で低温・日照不足となり、米の収量や品質に影響を与えております。今年の主な要因は“登熟不良”によるもので、未熟米やくず米が一部の生産者を除き多発している状況でした。同じ悩みで苦労された方も多いのではないでしょうか?

では、毎年、高温障害や低温・日照不足に影響なく収量や品質を確保している生産農家様はどうだったでしょうか?



土作りを意識し、元肥では吸収性あるケイ酸資材施用と
登熟以降による後期栄養不足を考えたケイ酸資材の追肥
の策を考えた一年だった。

全国各地から聞こえてきた返答は
このような意見が圧倒的大多数
を占めていました。

水稻は収量・品質は『地力』に依存する割合が60%前後と他の作物と比べても

高く、土壤根圈へのミネラルが絶対必要条件とします。

この、水稻に欠かせない『地力』とは…

吸収性高いケイ酸資材で▶
下層までがっちりと
根がついた状態



肥料養分を蓄える力 + 肥料養分を徐々に供給する力 のことを言います。

近年、米の販売価格の低迷により、厳しい逆風に負けない環境が今年も求められます。「今年はコスト削減の為、ケイ酸資材を使わない!」と言った考えは更に土壤に悪影響な結果を生じます。従って、土台となる根圈はいかなる状況においても充実したものにしないといけません。

今年こそミネラルタップリのお米を消費者の皆様に食べていただき、
“儲かるコメづくり”に挑戦しましょう!

くず米生産しても商品価値なし…

近年、くず米は各エリアで収穫が増えており反収悪化がでております。ちなみに昨年は反収平均30キロ~多いところでは50キロ以上と報告されております。又、キロ価格も13~20円安値取引…生産すれば現実的な“くず米ショック”となるでしょう。



仮に反30kg出すと 1町歩300kg = 15円換算で4500円

それがもし、1町歩300kgが1等米であれば5俵=○万円へアップ!

10町歩3000kgが一等米であれば50俵=○○万円へアップ!!

まさに十分な経費や肥料代が見込めるでしょう。

プロ農家は常に
向上心あるのみです!!



今後の市場で消費者が求めるお米とは!

- | | |
|--------------------------------|---------------------|
| ①色艶があり、ご飯粒はふっくらしている(冷めても美味しい) | ②ご飯粒の表面がしっかりしている |
| ③ご飯特有の香があり、噛むと「じゅっ」と広がる深い甘さがある | ④粘りがあり、ご飯粒同志が付着している |
| ⑤パサついたり、硬かったりせず食べてもカスがない | |

そして、お米価格が高くても美味しいければ何度も食べたい! そんなお米を待っているのです!

根をしっかりと長く太く、強く育てます。
茎のしなりや太さの違いも一目瞭然!!



一農家でもある
私も自負する
この違い!

皆様のご要望に応えます!!

気象激変に打ち勝つ



根も茎も強さは
チャンピオン級!!

土壤に必要な腐植も
たっぷり含んでいます!

*・食味分析鑑定コンクールで、
入賞を果たした経歴をもつ
お米農家推薦土壤改良材

他にない! こだわり肥料の崩壊性について

一般的な肥料だと…



その年に一割しか溶けない
一般ケイカル。これでは
窒素の10倍ケイサンを必
用とする稻は成長不良に
陥ってしまいます!

弊社の肥料なら問題無じ!!

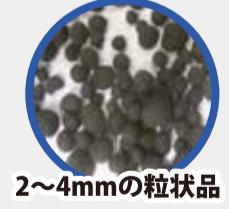
播きムラなく機械散布に適した粒状に加工



100メッシュ以下
にした微粉碎原料



造粒



2~4mmの粒状品

散布し、土壤水にふれるとスムーズに崩壊!



肥料が土壤水にふれることによって、スムーズに崩壊し溶けていくことはとても重要
です。大洋化学では製造工程を工夫し、微粉碎原料から2~4mmの粒状に加工する
ことで播きムラなく機械散布に適した製品を製造しております。